

中部国際空港ターミナル間連絡バスの運用について

中部国際空港株式会社は、先にご案内の通り、本年5月8日から9月30日までの間、第2ターミナル(T2)と第1ターミナル(T1)アクセスプラザ間のターミナル間連絡バスの実証運行を実施しておりますが、お客様のご利用状況やご意見等を踏まえ、10月以降についても継続して運用することを決定いたしました。

今後さらなる旅客数の増加を見込む中、中部地域の玄関口としての役割を果たすべく、さらに利便性の高い空港を目指してまいります。

【実証運行の実績】

運行期間 : 2023年5月8日～9月30日(毎日) 利用者数 : ターミナル間連絡バス 約10万人

《ターミナル間連絡バス 運用概要》

名称 : ターミナル間連絡バス

運行期間 : 2023年10月1日(日)～

運行時間 : 最大5:30～22:50、概ね15分間隔での運行

※上期時間を基本とし、T2運行便ならびにバス利用の閑散を加味して運行時間ならびに間隔を設定

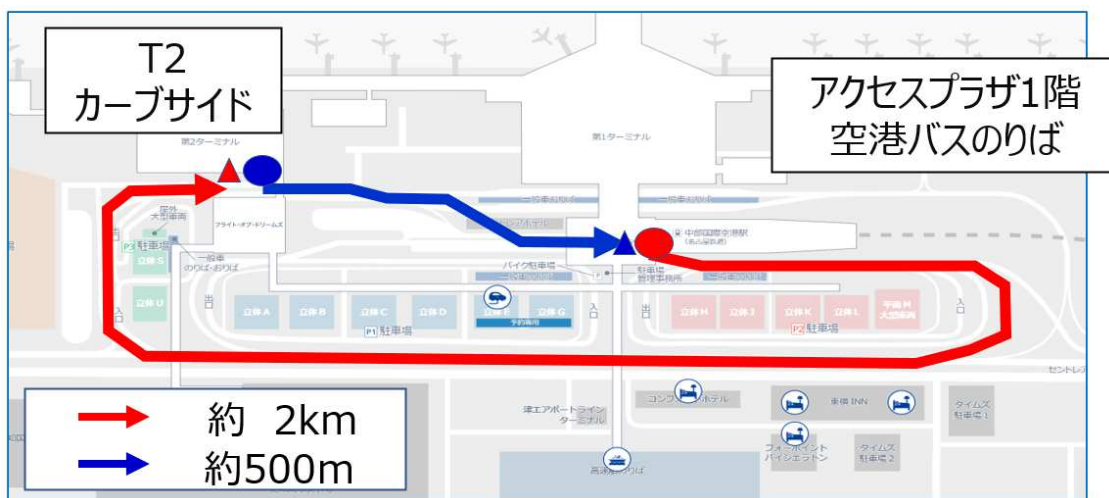
ルート : T2(タクシー降り場)～T1(アクセスプラザ1階 空港バスのりば) ※双方向乗車可

所要時間 : T2→T1(アクセスプラザ) 2分 / T1(アクセスプラザ)→T2 5分

対象 : 主にT2利用航空旅客(その他のお客様もご利用可)

料金 : 無料

※ T2国内線の到着旅客向けに、航空機から手荷物受取所までの移動距離の低減のためのシャトル車両の運行も引き続き実施。



▲輸送ルート

<参考>

■T2 運航便(2023年9月現在)

【国際線】 チェジュ航空/ソウル線、タイガーエア台湾/台北線・高雄線、香港エクスプレス/香港線、
セブパシフィック航空/マニラ線、ジェットスター・ジャパン/マニラ線 (5社5都市)

【国内線】 ジェットスター・ジャパン/福岡線・那覇線 (1社2都市)

A large, light blue, faded version of the Centrair logo, consisting of the word "centrair" in a lowercase, sans-serif font with a stylized swoosh above the "e".